

講義名	管理栄養士受験対策Ⅲ
開講学年	2年
講義開講時期	後期
開講曜日・時間	火曜日 3・4 時間目
単位	2

担当教員

岡野伊浩
------

授業の達成目標	管理栄養士の国家試験で主に人体の構造と機能および疾病の成り立ちについての問題を解答できる力を身につける。
授業の概要	管理栄養士の過去出題問題を基に重要事項を中心に学習を行う。また、栄養士実力認定試験でA判定を取得することを目指しその過去問題に関しても学習する。
授業形式	講義

授業計画表

回	項目	内容	キーワード・備考
1	細胞	ヒトの細胞の構造とオルガネラの働き、生体膜の構造について学ぶ	核 ミトコンドリア
2	組織	表皮の種類と機能、化生の種類と原因について学ぶ	重層扁平上皮 移行上皮
3	たんぱく質	アミノ酸の構造、光学異性体、機能について学ぶ	DL体 アミノ酸
4	糖質脂質	糖の構造、種類、脂肪酸の構造について学ぶ	$\alpha$ 、 $\beta$ 結合 飽和、不飽和
5	核酸	核酸 (DNA、RNA) の構造とセントラルドグマについて学ぶ	複製 転写
6	酵素	酵素の働き (活性化エネルギーについて) と補因子、阻害剤、アロステリック効果による活性調節について学ぶ	アポ酵素 ホロ酵素
7	代謝	アミノ酸の代謝について学ぶ	糖原性アミノ酸 ケト原性アミノ酸
8	代謝	糖質の代謝 (解糖系、TCA サイクル、電子伝達系) について学ぶ	ミトコンドリア サイトゾル

9	代謝	脂質の代謝（合成、 $\beta$ 酸化）について学ぶ	カルニチン
10	病理	細胞・組織の変化の中で、ネクロシスとアポトーシス、萎縮と肥大について学ぶ	廃用性萎縮
11	病理	心臓死・脳死・植物状態の違い、腫瘍の分類と悪液質について学ぶ	カヘキシー
12	病理	バイタルサイン（体温、脈拍、血圧、呼吸速度）と JCS について学ぶ	
13	病理	身体徴候と疾病について学ぶ	炎症 発熱
14	病理	咀嚼・嚥下に関する器官の構造・機能について学ぶ	気管 気管支
15	テスト		

事前・事後学習の内容	管理栄養士国家試験の過去問題や栄養士実力認定試験の過去問題を行う
成績評価の方法	10回以上の出席と期末考査 100%（講義の内容に対する習熟度で評価を行う） ・授業評価は出席回数が10回以上無ければ、D判定となり期末試験を受験できない。 ・S・A・B・C・Dで判定（Dは不合格）（総合獲得点数 S：90点以上 A：80～89点 B：70～79点 C：60～69 D：59点以下※不合格） ※D評価の者は、教員が必要と判断した場合には再試験を行うことができる。
参考書	管理栄養士及び栄養士認定試験の過去問題
教材	クエスチョンバンク